

ボランティア・市民活動情報誌

COMVO

コンボ 11 月号

2018
vol. 231

communication × voluntary



寮生手作りの本格的な屋台で、
熱々のたこ焼きにソースをぬってもらう子どもたち(リバイブ・ハウス)

特集

子どもの生きる力を育む 「どんな自分も受けとめてくれる大人」

～NPO法人リバイブ・ハウス～

- 3 地域こども支援ネットワーク事業シンポジウム
「こども支援からはじまる地域の居場所づくり」11月7日開催!
- 5 避難所一泊体験参加者募集

どんな自分も受けとめてくれる大人

NPO法人リバイブ・ハウス

NPO法人リバイブ・ハウスは、刑務所や少年院から出所した人の社会復帰を支援する「更生寮」を備えています。かつて罪を犯した人たちが、そこで団体生活を送りながら更生と自立を目指しています。書籍や報道番組などメディアを通じて、この場所を知った人が自主的に入寮してくるケースや、刑務所などから出所して帰る家のない人の居住地として、法務省から依頼されて受け入れる場合があります。

教会ビルの中にある更生寮

千日前通りに面するビルのエントランス。ポップな電飾にひかれエレベーターに乗って、上階へ。扉が開くとすぐそこが「リバイブ・ハウス」です。

リバイブ・ハウスの寮内には10室の個室があり、入寮者はそこで自立に向けて、スタッフと共に生活を送ります。その母体である教会で行われる朝の礼拝などが必須プログラムとなっ



あそびにきた子どものピアノに耳を傾ける額田さん

ていますが、あとは各々自由に過ごします。ここで、スタッフと信頼関係と新しい価値観を築き、自立への道を歩んでいきます。自立までには根気と時間が必要だと、更正支援スタッフの額田陽

介さん。「相手とひざを突き合わせて、同じ目線を持たないと、決して受け入れられない。そうやって体当たりで関係を築いていくしかありません。非常に難しい事ですが、必要なことと考えています」と、どんなことがあっても見捨てないという、揺るがない思いが伝わります。

地域の子どもたちの居場所づくり

副理事長の宮川結佳さんは、寮生と向き合う中で、子どもものころからの支援が大事と考え、昨年頃から地域の子どもたちの居場所づくりとして、毎週土曜日にこども食堂「たこ焼きハウス」を始めました。



額田陽介さんと宮川結佳さん(左から)

近隣の学校の協力で児童にチラシを配布。宮川さんたちが、近隣の公園を数カ所歩き、そこで遊ぶ親子にチラシを渡しています。「以前、落ち葉の散る季節、公園の水飲み場からだを洗っている子どもの姿を発見し、衝撃を受けたこともありました」と、改めて、こども支援の必要性を痛感したと言います。

こども食堂をお手伝いするのは、寮生です。手伝いは、あくまでボランティアとして、自主的に参加。熱々のたこ焼きと焼きそばを楽しみに、時に数十人の子どもたちでごった返しになる食堂で、子どもたちとじゃれ合ったり、話を聞いた。寮生はまるで姉妹のような存在です。



食後にホワイトボードにお絵かきしてあそぶ子どもたち

ときどき、記者、仲西望

リバイブ・ハウスの寮生たちは、コミュニケーションが苦手だったり、それぞれの事情は異なりますが、个性的で魅力的なスタッフと二つ屋根の下で家族のように生活を共にしています。互いに気兼ねなく、本音を言い合い、団体生活の中で人と関わり、生活力を身につけていきます。

こども食堂のボランティア活動を通じて感じたことなど寮生の二人がCOMVOのインタビューに答えてくれました。



高来和馬さん

高来和馬さんは、バイトの先輩からの紹介でこの場所を知りました。当時は、部屋に引きこもり状態でしたが、こども食堂にきた子どもたちに「あそぼう」と手を引かれ、自然と関わるようになりまし



倉田充康さん

人とのつながりが 人生を変える

題もあって子どもと同じ目線で会話を楽しみ、一緒に楽しく遊んでいきます。子どもたちは、ひざの上で20分以上も座って甘えていたり、力一杯ぶつかってきたり、「めっちゃかわいて攻撃も含めて、「めっちゃかわい」と優しく笑います。「自分が、

倉田充康さんは、偶然手に取った本で、自分と同じような境遇で更生した牧師の存在を知り、リバイブ・ハウスに出会いました。「自分が変われる最後のチャンスだと思いました。子どもの頃、何があっても受け止めてくれる、子どものような大人を探し求めていたけど、見つけることができなかった。自分が子どもたちから思い切り甘えられる大人になりたい」と話します。

こども食堂では、自分と同じ経験や生活環境の子どもたちの心を察し、ついその背景について考えてしまうことも。「最近、友人から別の地域で開催しているこども食堂の話を聞くと、気になって見学に行くようになりました。美味しいたこ焼きが食べられるとか、お兄さんが遊んでくれるとか、ここに来る理由は何でもいい。大きくなった時に思い出してくれたら」と打ち明けてくれました。

施設で育ってきた経験上、寂しい思いをしていたり、大人からの愛情に欠けている子どもがいらない心配です。ここで心もお腹も満たしてもらえたら」と思いを語ってくれました。

ふたりは、ここで人の温もりにふれ、心がつながることで徐々に心境の変化がありました。将来、リバイブ・ハウスから自立しても、いつまでも関わっていきたくないと希望しています。そして、ここで会おう子どもたちが、笑顔で安心して過ごせることを心から願っています。

ときどき「記者」藤堂千代子

こども食堂～たこ焼きハウス～

日時：毎週土曜日 午後1時～3時
場所：中央区高津1-3-6 JDCビル4階(大阪弟子教会内)
参加費：子ども(無料)、大人(協賛金)
主催：NPO法人 リバイブ・ハウス
問合せ：TEL06-6191-6701 070-5652-8846(宮川) FAX06-6191-6702



地域子ども支援ネットワーク事業シンポジウム

「子ども支援からはじまる地域の居場所づくり」

～子どもたちが安心して暮らせる地域をめざして～

大阪市社会福祉協議会では、子ども食堂や学習支援など地域でのこどもの居場所づくりを進めるため、地域子ども支援ネットワーク事業を実施しています。ボランティアや学校、社会福祉施設や企業などが連携し、社会全体で子どもを支える仕組みづくりを考えます。

日時 11月7日(水) 午後1時30分～4時30分

会場 丸善インテックアリーナ大阪(大阪市中央体育館)会議室
(港区田中3-1-40)地下鉄中央線「朝潮橋駅」から徒歩1分

対象 子ども支援活動に取組むボランティア、地域役員、学校関係者、PTA、社会福祉施設、NPO、企業、社協職員、行政職員、関心のある人など

定員

200人

参加費

無料

プログラム

13:30～	開会・趣旨説明
13:40～	<p>基調講演 「いま!大阪の子どもたちは・・・」こどもの生活に関する実態調査より</p> <p>講師 大阪府立大学地域保健学域教育福祉学類教授 山野則子さん</p>
14:15～	<p>活動報告/パネルディスカッション</p> <p>コーディネーター 同志社大学社会学部教授 大阪市ボランティア・市民活動センター所長 上野谷加代子</p> <p>報告者 「地域における居場所づくり活動から」 NPO法人ハートフレンド代表 徳谷章子さん 「社会福祉法人が担う地域の居場所とは」 社会福祉法人四恩学園理事長 中西 裕さん 「つながり支え合う地域の居場所づくりとみんな食堂の取組み」 平野区加美北社会福祉協議会会長 西野義一さん 地域福祉活動コーディネーター 山口政野さん 「社会福祉協議会が進める居場所づくり」 大阪市中央区社会福祉協議会地域支援担当主査 藤井吉美さん</p>
15:25～	休憩
15:45～	<p>対談 「あらためてこどもの居場所の意義を問う」</p> <p>対談者 大阪府立大学地域保健学域教育福祉学類教授 山野則子さん 同志社大学社会学部教授 大阪市ボランティア・市民活動センター所長 上野谷加代子</p>
16:30	閉会

申込み方法 11月4日(日)までに、電話・FAX・Eメール・申込フォームでお申込みください

申込み・問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター(担当:濱辺^{はまべ}・前田)P14参照





第3回 地域の居場所づくりサミットinおおさか

～食を通して育むみらいを生きる力～

キューピーみらいたまご財団では、食育活動および子どもの居場所づくりに取り組む団体への助成活動を行っています。今回は助成プログラム説明会に合わせ、食の居場所づくり講座を開催します。個別相談会では助成対象の確認などの相談もできますので、ぜひご来場ください。

日時 11月1日(木) 正午～午後4時 **会場** キューピー株式会社大阪支店4階会議室 (大阪府吹田市広芝町10-8)

内容 正午～午後1時 助成プログラム個別相談会
午後1時～1時30分 主催者あいさつ/助成プログラム説明会
午後1時30分～2時 助成授与団体による活動報告会
・公益財団法人京都YMCA ・あさひ子ども見守りネットワーク(大阪市)
午後2時10分～4時 食の居場所づくり講座inおおさか
衛生管理、食育活動、地域での協力の募り方など、運営ノウハウの紹介など

講座 <課題提起> 平野覚治さん 全国食支援活動協会の専務理事
<コーディネーター> 脇坂博史さん 大阪市ボランティア・市民活動センター アドバイザー
<事例報告> 有澤陽子さん 子育てネットひまわり(高松市)
尊 由美子さん 子どもの居場所まーる(大阪市)

主催 一般財団法人キューピーみらいたまご財団 **共催** 一般社団法人全国食支援活動協会

申込先 全国食支援活動協会 TEL:03-5426-2547 または メール: infomow@mow.jp
http://www.mow.jpより申込みフォームにおすすみください

定員
100人
参加費
無料



～子ども食堂と居場所づくりからうまれるネットワーク～

プログラム

- 10:00～ 受付開始
- 10:30～ 開会あいさつ・趣旨説明
全国食支援活動協会専務理事 平野覚治さん
課題提起
にしなりプレーパークプロジェクト理事 横田弘美さん
- 10:50～ ワークショップ
桃山学院大学名誉教授 石田易司さん
- 11:05～ オープニング鼎談
「居場所としての子ども食堂～私たちの役割を問う～」
同志社大学社会学部教授 上野谷加代子さん
関西学院大学名誉教授 牧里毎治さん
桃山学院大学名誉教授 石田易司さん
- 11:45～ 休憩・移動

- 12:30～ 分科会
分科会①「学校と連携した子どもの居場所」
「朝ごはんやさん」with 大阪市立西淡路小学校
「防災おにぎり」with 大阪市立鶴見橋中学校
「子どものへやしま☆ルーム」with 大阪市立南小学校
- 分科会②「ネットワークで支える仕組みづくり」
みんなの里0円子ども食堂
NPO法人ひらかた子ども食堂ファンクラブ
生活協同組合おおさかパルコープ
一般社団法人Child Support Organization
子ども食堂ネットワーク関西
- 分科会③「子ども食堂を応援する仕組みづくり」
社会福祉法人堺市社会福祉協議会
社会福祉法人大阪市社会福祉協議会
一般財団法人キューピーみらいたまご財団
- 分科会④「福祉施設における子どもの居場所」
社会福祉法人四恩学園(児童養護施設)
社会福祉法人東さくら園(母子生活支援施設)
社会福祉法人リベルタ(障がい者・高齢者福祉施設)
- 15:15～ 全体会・シンポジウム
地域みんなにとっての居場所が各地に広がり根づいていくために、参加者のみなさんとこれからの地域づくりを考えます。
- 16:00 閉会

12月16日(日)

午前10時30分～午後4時

会場
<全体会・分科会>
大阪市社会福祉研修・情報センター
(西成区出城2-5-20)
<分科会>
にしなり隣保館スマイルゆ〜とあい
(西成区出城2-5-9 パークコート1F・2F)

参加費
500円
(資料代)

【活動見学会】先着順/人数限定
①12/12(水) 17:00～19:30
NPO法人フェリスモンテ(大阪市/子ども食堂)
②12/15(土) 10:00～16:00
にしなりジャガピーパーク(大阪市/遊び場)
③12/15(土) 10:00～15:00
ふらっとスペース金剛(富田林市/親子ひろば)
④12/15(土) 14:00～15:30
東さくら園(大阪市/母子生活支援施設)

スピノフ企画

主催 食でつながるフェスタおおさか実行委員会 申込受付担当/一般社団法人全国食支援活動協会

東北 第9回ポジティブ生活文化交流祭 関西 運営&交流ボランティア募集 九州

2011(平成23)年から、地域も立場も越えてみんなが知り合うことが、いざというときに大きな力になるという思いで「東北⇄関西⇄九州ポジティブ生活文化交流祭」を開催。今年で第9回目となります。

～今年のテーマは『もっとながってこ～もっとながらなくちゃ!』

東北のこともまだまだ応援していくけど、まさか自分たちが……

どこかで起きる災害の備えは誰かにつながること～

ずっと続けていく被災障がい者支援を今年も一緒に交流して盛り上げましょう!



会場は毎年約3000人の参加者でにぎわいます

日時 11月23日(金・祝) 午前11時～午後4時(雨天決行・荒天中止)

場所 大阪市立長居公園自由広場(東住吉区長居公園1-23) **アクセス** 地下鉄御堂筋線「長居」駅徒歩5分

ボランティア活動内容

各出展ブースへの応援、運動会(綱引き・たまいれ)&交流ブースのお手伝い、記録写真、会場内の整理(ゴミ箱やトイレ)、机いすの移動や搬入搬出時の交通整理など

ボランティアの活動時間

11月23日(金・祝) 午前7時30分から午後4時30分

朝の部: 午前7時30分から9時

午前の部: 午前9時から午後1時

午後の部: 午前12時30分から午後4時30分

参加費 会場までの交通費は自己負担をお願いします

参加条件 16歳以上(高校生可)
午前の部、午後の部のいずれかに、通して参加できる人

締切 11月16日(金)

問合せ 「東北⇄関西⇄九州ポジティブ生活文化交流祭」実行委員会 事務局 日常生活支援ネットワーク(担当: 椎名)
浪速区敷津東3-6-10 TEL&FAX 06-4400-4387 E-MAIL p2party2@gmail.com

運営・主催 「東北⇄関西⇄九州ポジティブ生活文化交流祭」実行委員会、特定非営利活動法人日常生活支援ネットワーク

開催予告

今年もやります!!

『避難所一泊体験』開催!

「災害は時間や場所を選んでくれません!」学校や職場で被災したり、たまたま訪れた、見知らぬ街で被災し帰宅困難に陥ることもありえます。自分だけでなく、周りの人々の命を守るため「いざという時の行動」について考えます。一泊の疑似体験で、「避難所」に身を置くことで、防災・減災について考えてみましょう!

日程 12月8日(土) 午後1時30分～9日(日) 正午頃解散(予定)

会場 はぎのさと別館(西成区松3-1-16) 地下鉄四ツ橋線「花園駅」3B出口から徒歩15分

参加費 500円 ※保険料・資料代

定員 20人(申込先着順) ※中学生以下は保護者の許可、小学生以下は保護者同伴

持ち物 避難所で一泊するために必要と思うものを各自ご持参ください(例えば、寝袋・防寒具・洗面用具・着替え・防災便利グッズなど)

申込方法 12月3日(月)までに来所・電話・Eメールにてお申し込みください
※氏名・住所・年齢・電話番号をお知らせください

申込・問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター(担当: 杉岡) P14参照

内容 阿倍野防災センターでの防災体験と防災まち歩き、はぎのさと別館での住居スペースづくり、防災カードゲーム、応急手当普及員によるAED講習会、防災食作りなど

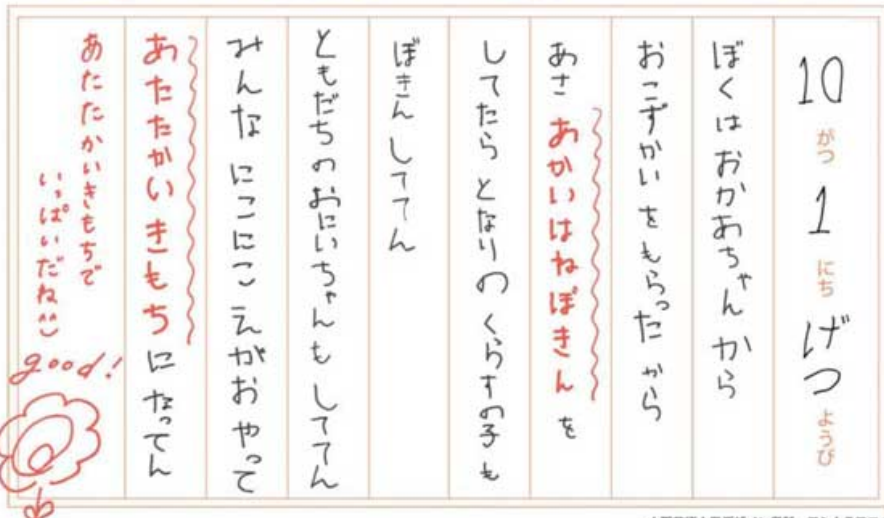
主催 市民フォーラムおおさか 大阪市ボランティア・市民活動センター 西成区社会福祉協議会



ダンボールを組み立ててベッドを作ります



あ た た か い き も ち



大阪芸術大学デザイン学科 ヨシムラモエカ

赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金にご協力よろしくお願ひします



平成30年度(第72回)共同募金運動はじまる

今年も10月1日から、全国一斉に、共同募金運動が実施されます。

大阪府共同募金会は、長年にわたるみなさまのあたたかいご支援とご協力に深く感謝するとともに、住民に最も身近な地域福祉活動をより一層支援するために、募金運動への参加やいつでもどこでも寄付できるさまざまな機会をつくり、募金増に向け府民のみなさまや企業・団体にご協力を呼びかけています。

今年の募金目標額は歳末たすけあいを含めて、8億5千万円。府内の市区町村社会福祉協議会を通して行われる、住民のみなさまに身近な地域福祉事業や、社会福祉施設の整備、社会福祉団体・ボランティア団体等の活動支援などさまざまな福祉事業を支える大切な資金となります。

共同募金は、誰もが参加できるボランティア活動です。いつでもどこでも身近に取り組めるボランティア活動として是非とも多くのみなさまのご参加ご協力を今年もよろしくお願いいたします。(大阪府共同募金会)



大阪市ボランティア・市民活動センター所長 上野谷代子

共同募金は、誰でもいつでもどこでも、生涯参加できるボランティア活動です。子どものころは小銭をためて、募金をした思い出があります。ひとり一人の市民が、少しずつ思いを形にして、まえ合う寄付文化を作りましょう。

平成30年度

ボランティア活動総合補償制度のご案内

(引受保険会社:三井住友海上火災保険株式会社)

非営利・有償活動団体保険

(団体・グループで加入)

補償概要	ボランティア活動保険の対象外となる非営利・有償活動中に、①スタッフが急激かつ偶然な事故によってケガをした場合の「傷害保険」②利用者など第三者の身体や財物に損害を与えた場合の「賠償責任保険」		
加入対象	①福祉・文化・保険衛生・自然環境等の分野における「営利目的ではない社会貢献活動」であること ②利用者から実費(交通費・食事代・材料費)を超える対価を得ていること 等の加入要件を満たした非営利・有償活動を実施する団体・グループ ※2人以上からの加入		
保険期間	毎年4/1～翌年4/1までの1年間 (中途加入は手続完了した日の属する月の翌月15日から)		
補償内容	Aプラン	Bプラン	
傷害保険部分	死亡保険金	死亡・後遺障害 保険金額 160万円	死亡・後遺障害 保険金額 328万円
	後遺障害 保険金	3,000円 (日額)	
	入院 保険金	① 入院中に受けた手術:3万円 ② ①以外の手術:1.5万円	
	手術 保険金	1,000円 (日額)	1,500円 (日額)
	通院 保険金	身体障害 施設所有(管理)者・生産物につき 1名:1億円限度 1事故:2億円限度 財物損壊 施設所有(管理)者・生産物につき 1事故:500万円限度	
賠償責任部分	賠償責任については対象外		
年間保険料	4,900円 (中途加入の場合、加入月により保険料が異なります)	6,300円	

移送中事故傷害保険

(団体・グループで加入)

補償概要	日本国内の移送サービス実施に伴い、自動車に搭乗している間の急激・偶然・外来の事故により身体に傷害を被った場合に、サービス実施主体の責任の有無に関係なく補償する「普通傷害保険」		
加入対象	社会福祉協議会で把握・登録された、移送サービスを実施する非営利の団体・グループ 被保険者:運転者・スタッフ・移送サービスの利用者・付添の関係者等		
保険期間	毎年4/1～翌年4/1までの1年間 (中途加入は手続完了した日の属する月の翌月15日から)		
補償内容	車両特定方式 (自動車を特定しますが人の特定は不要)		
傷害保険部分	死亡保険金	死亡・後遺障害保険金額 266万円	
	後遺障害 保険金	3,000円 (日額)	
	入院 保険金	① 入院中に受けた手術:3万円 ② ①以外の手術:1.5万円	
	手術 保険金	2,000円 (日額)	
	通院 保険金	対象自動車の法定乗車定員数×2,000円 (中途加入の場合、加入月により保険料が異なります)	
賠償責任部分	賠償責任については対象外		
年間保険料	対象自動車の法定乗車定員数×2,000円 (中途加入の場合、加入月により保険料が異なります)		

※このほか、ボランティア活動保険、ボランティア・市民活動行事保険もあります

大阪市ボランティア・市民活動センターと、各区ボランティア・市民活動センター/ボランティアビューローでご加入いただけます。

●お問合せ先

制度運営

大阪市ボランティア・市民活動センター

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター1F

TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618

取扱代理店

各種損害保険・生命保険取扱 島本保険事務所

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4-1-3 大阪センタービル2階(伊藤忠ビル)

TEL.06-6252-4520 FAX.06-6245-4686

第5期

ときどき“記者”よーせーこーざ開催!

20人がインタビューとライティングの基礎を学ぶ

情報誌COMVO（コンボ）で活動する『ときどき記者』は、2014（平成26）年からスタートしました。『ときどき記者よーせーこーざ』にはこれまで20代から80代まで幅広い年齢層の市民、延べ約150人が受講しました。

今秋、第5期となる養成講座を開催。フリーライターの朝日恵子さんとコピーライターの山藤ヒラクさんを講師に、取材とライティング、キャッチコピー作成のコツを学びました。受講者がペアになり、互いにインタビューするワークでは、五感を駆使してエピソードを聞き出しました。今回は、西成区社会福祉協議会と共催で、希望者は、区社協の広報紙「社会福祉にしなり」で活動することもできます。いよいよ、次号から5期生の活動が始まります。



インタビューのワークで打ち解ける受講者

養成講座受講後は・・・



①企画編集会議

※毎月1回、大阪市ボランティア・市民活動センターに集まって情報誌COMVOの企画を行います



②取材・原稿作成

※メールを登録者へ一斉配信。関心のあるテーマで都合が合えば取材に参加



③情報誌COMVO発行

※原稿は編集室で校正します



活動者に熱心に質問するときどき“記者”の玉置さん(左) / 社会福祉法人ストローム福祉会「ちっぶり」にて

取材で共感。自身の活動広がる

私は、日本語が好きな「中コレ（中期高齢者）」です。毎年ひとつ、何か新しいことをやってみようと思っていた矢先、新聞でみた『ときどき記者よーせーこーざ』に参加したのは2年前。翌年には、この情報誌COMVOで知った「新聞音訊養成講座」に参加しました。

情報誌COMVOのボランティア市民記者として活躍するときどき「記者」。どんな人が取材して書いているの？ ボランティアの素顔を知れば自分との共通点が見つかるかも。

ときどき「記者」体験記⑨

ときどき「記者」玉置成子



ときどき「記者」は、取材で聞いたことを正確に読者に伝えるように書き、新聞音訊ボランティアでは、受け持った新聞記事を、ラジオ放送を通して読みます。どちらもいかにわかりやすく、正しく伝えられるかが大切で、まだまだ修行中です。

取材を通して出会った人は、「病気を乗り越えた経験が役立たないか?」、「得意分野を生かしたい」という思いを持っていて、まずできることから始め、いつしか仲間ができたと言っていました。どんなに大変なことがたくさんあっても、喜んでくれるひとがいる。これがボランティア活動の支えになっていると教えられました。

これまで知らなかった世界や人生と出会える喜びを、私が書くこと、読むことでみなさんにも少しでも伝えられる日がきますように。

情報マーケット

Information Market

「参加してみたい!」と思ったり、
内容について聞いてみたいことがあれば、
各団体まで直接「コンボを見て」とお問い合わせください。



情報マーケット掲載団体に 問合せするのに便利なQRコード

- 1 気になる情報があれば、スマホで
下記QRコードをバーコードリーダー
で読み取る
- 2 掲載団体の情報一覧を
ダウンロード!!
- 3 問合せ先、
団体ホームページなどに
アクセスできます!



④「大阪YWCAクリスマスバザー」ボランティア説明会

公益財団法人 大阪YWCA

<http://osaka.ywca.or.jp>

大阪YWCA最大のイベント「クリスマスバザー」は、数多くのボランティアに支えられています。今年のバザーは12/1(土)に開催!当日以外の準備ボランティアや2時間程度の短期ボラも募集します!

日程 11/10(土) 午後2時~3時

場所 大阪YWCA本館(北区神山町11-12)
地下鉄「扇町」駅・「中崎町」駅徒歩5分、阪急「梅田」駅徒歩10分

※説明会に参加できない人は、ご相談ください。

申込方法 電話・FAX・Eメール 締切:11/9(金)

問合せ▶ TEL/06-6361-0838 FAX/06-6361-2997
Eメール info@osaka.ywca.or.jp (担当:川崎)

①国際交流×ごみ拾い OICP2018

特定非営利活動法人 MSISK

<http://msisk.org>

大和川河川敷で、インドネシアから日本で就職するために来日している方々(約100人)と交流しながらごみを拾いませんか?

日程 11/3(土・祝) 午後1時30分~3時30分

場所 集合場所① 地下鉄「あびこ」駅1号出入口前 午後1時15分集合
集合場所② 「海外産業人材育成協会 関西研修センター」エントランス前
(住吉区浅香1-7-5) 午後1時30分集合

人数・条件 汚れてもよい服装でご参加ください
定員100人(先着順)

申込方法 電話/Eメール/ホームページ ※申込時に集合場所①か②を選択して下さい。

問合せ▶ TEL/090-9216-5852
Eメール info@msisk.org (担当:岩崎)

⑤楽しく一緒にベルを演奏しましょう

ベルリンガーズ“ミルフィユ”

イングリッシュハンドベルは400年前にイギリスで生まれ、日本でも多く演奏されています。演奏は特にクリスマスが多いです。音が重なりと大変きれいで、演奏者も聞く人も心癒されます。体験・見学歓迎です。

日程 毎週月曜日 午前10時~12時

場所 中山音楽教室(東住吉区駒川11-5-17)
近鉄「北花田」駅徒歩2分、JR「美草園」駅徒歩7分、
地下鉄「文の里」駅徒歩10分

人数・条件 3~5人 音楽が好きなら
会費:初回のみ4,000円必要(楽器のメンテナンス、教室賃料)

申込方法 電話・来所

問合せ▶ TEL/06-6713-0558 (担当:中山)

②ボランティア登録募集

地域活動支援センターフォーエバー~いつまでも~

https://www.facebook.com/地域活動支援センター-foreverいつまでも-283582268652047/?ref=aymt_homepage_panel

私たちは、地域で生活する障がい者同士がメンバー自身で企画を立て数々のイベントを実行しています。その際に車いすを押すなどの介助のお手伝いして頂けるボランティアさんを募集します。

日程 不定期開催 午前9時~午後4時

場所 地域活動支援センター フォーエバー ~いつまでも~
(東成区大今里南2-7-17)

人数・条件 交通費あり(上限1,000円まで) 昼食代500円支給

申込方法 電話・FAX・Eメール

問合せ▶ TEL/06-6975-7066 FAX/06-6975-7088
Eメール ciloh_forever_itsumademo@yahoo.co.jp (担当:掛)

⑥浪速区ごみ0計画!

ひとしごと館

<http://hitoshigotokan.jp/>

活気のある街、浪速区を「住みよい街」にする事を旨として、月に一度有志のメンバーで浪速区内のごみ拾い活動を実施しています。

皆で楽しくおしゃべりをしながらごみを拾えば、過ぎていく時間もあっという間です。

日程 11/10(土) 毎月第2土曜日 午後4時~5時

場所 ひとしごと館(浪速区敷津西1-5-13 1F)
ごみ拾い場所は、ひとしごと館近辺です

申込方法 電話・FAX・Eメール・来所

問合せ▶ TEL/06-6710-9130 FAX/06-6710-9130
Eメール iwata@cotohana.jp (担当:岩田)

③「チャリティーショップ×国際協力」販売ボランティア募集

市民ボランティアかなう

<https://kanau2015.wixsite.com/kanau>

国際協力のためのチャリティーショップKANAUでのボランティア。洋服や雑貨など寄付品の販売を中心に、仕分・陳列、値付けなどを行います。自分の店のよう創意工夫しながら、ボランティアを楽しみませんか?

日程 月曜日・木曜日・金曜日 午前10時~午後6時

場所 チャリティーショップKANAU(JR「寺田町」駅徒歩10分)

人数・条件 週1日3~4時間ほど、積極的に継続して参加できる人
※週1日以上フルタイムで継続して参加できる人には交通費あり(1日¥500まで) 謝礼を支給

申込方法 電話・Eメール・ホームページ

問合せ▶ TEL/090-4161-0236
Eメール kanaune1505@gmail.com (担当:青木)



◀リラックスした雰囲気でおしゃべりします

Voice

ここでは、過去に「情報マーケット」で掲載した団体の声をご紹介します！



団体名 **イキル応援プロジェクト** ライフ パワー **Life Power**



活動内容についておしえてください。



精神疾患あるなしに関わらず、生きづらい人が集まり、現状、趣味、今後の生き方などを話し合います。また、皆さん、積極的にお話してくださり、口論もなく、自分の意見も他人の意見も尊重しています。



参加者さんはどのように過ごされていますか？



自分のこと、家族のこと、友人のことを真剣に考えて、発言も活発で、とても有意義な時間を過ごされています。社会福祉主事の方が、うまく話を調節していただき、いい雰囲気です。楽しい会合の音が聞こえます。



「情報マーケット」に掲載された後、みなさんからの反響はいかがでしたか？



掲載時は、問い合わせが10件弱ありますが、参加は8~10人です。過去の参加者には分かる範囲でショートメールなどしております。

⑪ ちょっと心をはかしくしませんか？生きづらい人の語り場です

イキル応援プロジェクト Life Power

土日祝



人間関係のしんどさ、生きづらさをちょっと下ろしませんか？同じ思いをして、つながりを求めている人たちの交流の場です。出入りも服装も全て自由です。お気軽にご参加ください。

日 程 11/11 (日) 午後1時~4時

場 所 スペインバル「ラ・オリバ」(中央区安土町1-2-1)

人数・条件 12人まで ワンドリンク制(300円)

申込方法 電話・Eメール

問合せ▶ TEL/080-1002-9164

Eメール hnozaki1124@infoseek.jp (担当:野崎)

⑨ ボランティア募集

NPO法人 児童虐待防止協会

平日 土日祝



<http://www.apca.jp>

子ども虐待防止のためのさまざまな事業を行っています。チラシやカード発送の準備作業を手伝っていただける方、地道な作業で私たちの活動を支えてください。

日 程 ご登録後、イベント前など、活動日を随時ご相談させていただきます。午前10時~午後5時

場 所 大阪府社会福祉会館3F(中央区谷町7-4-15)

人数・条件 交通費あり

申込方法 電話

問合せ▶ TEL/06-6762-4858 (担当:川本)

⑦ にしなりジャガピーパーク

にしなりジャガピーパーク

土日祝



<http://jyagapi-park.com>

にしなりジャガピーパークで子どもたちと一緒に遊んだり、見守って頂ける、子ども好きな人で元気なボランティアさんを募集しています。

日 程 10/20(土)・21(日)・27(土)・28(日)
11/3(土・祝)・4(日)・10(土)・11(日)・17(土)・18(日)・
23(金・祝)・24(土)・25(日)

午前10時~午後5時

場 所 西成区津守3丁目2-31 もと津守小学校跡
南海「天下茶屋」駅、地下鉄「花園町」駅

申込方法 電話・Eメール・ホームページ・来所

問合せ▶ TEL/06-7165-4030

Eメール jyagapar@baycom.zaq.ne.jp (担当:横田)

⑩ 絵本の読み聞かせボランティア募集

ななの絵本

土日祝



<http://ameblo.jp/tss7nana-7/>

「ななの絵本」は、一緒に絵本の読み聞かせや朗読劇、イベント、ワークショップ等をしてくださるメンバーを募集しています。明るく自由なグループですので、一度お気軽にご見学下さい。

日 程 第3土曜日 午後1時半~2時 その他の日程でも活動しています。

場 所 大阪市内の寺院や神社、会館等

人数・条件 活動に興味のある人

申込方法 Eメール

問合せ▶ Eメール tss7rose@gmail.com (担当:廣瀬)

⑧ 人に届けるうたを歌いたい子、大募集!

おおさかチルドレンクワイア カラフル

土日祝



<https://www.instagram.com/colorfulchoir>

ひとりひとりの個性を大切に子どもたちが主体となって、運営・活動する合唱団です。4歳から20歳までのヤル気のあるメンバーを募集しています!

日 程 【練習】基本日曜日 午後4時~6時(リーダーのミーティングは3時から)
【活動日】土曜日、祝日など 午後4時~6時

場 所 末日聖徒イエス・キリスト教会(城東区関目1-24-14)

人数・条件 参加費:初回のみ2,300円(Tシャツ・保険料込)
※耳から覚えてもらいます。楽譜は読めなくても大丈夫です!様々なプロフェッショナルが懇切丁寧に教えます!

申込方法 電話・Eメール

問合せ▶ TEL/080-3619-7291

Eメール colorfulchoir@gmail.com (担当:宮崎)

①⑥ 在日コリアン高齢者日常生活支援ボランティア養成講座

ボランティアグループ じゅうみんといる

在日コリアンの歴史や文化・社会保障を学び、実際に在日コリアンの話を伺いながら、共に生きることの意義を発見し、ボランティアを通して、新しい出会いが待っています。

日 程 11/17(土) 在日の文化・法的地位など

11/24(土) 傾聴のススメ

12/1(土) ハルモニ(おばあさん)の話を聴こう

12/2~14(未定)のうちの一日を地域施設見学

12/15(土) ボランティア交流と済州島の食に親しもう

午後2時~4時

場 所 生野区社会福祉協議会 2F多目的室(生野区勝山北3-13-20)
JR[桃谷]駅 徒歩15分

人数・条件 参加費:無料

申込方法 電話・FAX・Eメール

問合せ▶ TEL/090-6820-5805 FAX/06-6717-7302

Eメール info@korea-v.com(担当:久保)

①⑦ サロン活動デビュー応援講座

大阪市西区社会福祉協議会

http://nishi-fukushi.or.jp

西区内での住民同士の交流の場となるようなサロンづくりをしたい方、サロン活動に興味のある方、ぜひご参加ください。

日 程 第1回講義:11/10(土) 竹村安子氏(元大阪市立大学生活科学部 非常勤講師)とサロン活動者 第2回:サロン見学(福島区内)日時は行き先のサロンによる 第3回交流会:12/15(土) 竹村安子氏とサロン活動者
午前10時~12時

場 所 西区社会福祉協議会 第1会議室(西区新町4-5-14)

人数・条件 定員:20人

対象:西区内でサロンの活動を検討している人、ボランティアグループなど
参加費:無料 サロン見学時は別途必要(見学先により無料~100円程度)

申込方法 電話・FAX 締切:11/9(金)

問合せ▶ TEL/06-6539-8075 FAX/06-6539-8073(担当:井原)

①⑧ 不登校の子どもたちの気持ち、親の気持ち

あべの不登校児・軽度発達障がい児支援グループ「スペースゆう」

http://www.geocities.jp/freespace_u/

第10回講演会は奈良女子大学教授の伊藤美奈子氏をお招きして、不登校の子どもたちはどんな気持ちでいるのか親はどのように接すればいいのか等いろいろ考える機会にしていいただければと思います。

日 程 11/17(土) 午後2時~4時

場 所 阿倍野区民センター 1F 集会室1(阿倍野区阿倍野筋4-19-118)
地下鉄「阿倍野」駅6番出口

人数・条件 定員50人(先着順) 参加費:無料
一時保育あり(要申込・無料)

申込方法 電話・Eメール

問合せ▶ TEL/090-6753-8013

Eメール freespace_u@yahoo.co.jp(担当:中室)

①⑨ 子どもの居場所運営ボランティア 連続養成講座

NPO法人 西淀川子どもセンター

https://nishiyodo-kodomo.net

子どものしんどさやSOSを、子どもの身になってキャッチできるネットワークをつくるために、まず私たち大人が、自分の立場や枠組みを超えてでも、子どもたちと心開いてつながっていく場を増やしていきたいです。

日 程 ①11/10(土) ②12/9(日) ③12/22(土)
午後2時~4時半

場 所 西淀川区役所5F 会議室(西淀川区御幣島1-2-10)
JR[御幣島]駅 1番出口すぐ

人数・条件 各回70人(定員になりしだい締切)

申込方法 電話・FAX・Eメール

問合せ▶ TEL/06-6475-1372 FAX/06-6475-1372

Eメール popi-nishiyodo@clear.ocn.ne.jp(担当:水谷)

①⑩ 終活無料相談会

特定非営利活動法人和慧

https://npo-wakei.org/

相談員が親身になってご相談に対応します

●遺言書や相続に関すること ●供養やお墓に関すること
●成年後見や任意後見に関すること ●見守りに関すること

日 程 11/18(日) 午前11時~午後3時、毎月第3日曜日に開催

場 所 西成区山王1-13-11 東寺真言宗 智崇院内
地下鉄「動物園前」駅2番出口 徒歩約5分

人数・条件 事前に予約を入れてください 相談費用は不要です

申込方法 電話・FAX・Eメール・来所

問合せ▶ TEL/06-6536-8822 FAX/06-4395-5608

Eメール wakei.npo@gmail.com(担当:石本)

①⑪ 農山村の魅力を知ろう! ふるさとカフェ

特定非営利活動法人 地球緑化センター

http://www.n-gec.org/

農山村に1年間暮らしながら、農作業や地域行事などさまざまな地域のお手伝いをするボランティア「緑のふるさと協力隊」。実際に1年間活動してきたOBOGの体験談をお話します。

日 程 11/18(日) 午後2時~4時

場 所 AP大阪梅田東日本生命ビル【Gルーム】(北区堂山町3-3 日本生命梅田ビル5F)
JR[大阪]駅徒歩約9分 地下鉄「東梅田」駅徒歩約4分
阪急・阪神・地下鉄「梅田」駅徒歩約6分

人数・条件 定員:15人 参加費:無料

申込方法 電話・ホームページ 締切:11/16(金)必着

問合せ▶ TEL/03-3241-6450(担当:橋本)

①⑫ みやこじま防災大作戦2018~作戦始動~

都島区社会福祉協議会

http://www.miyakorin.com/

「学ぶ・楽しむ・体験」をテーマにブースを展開。学ぶ:防災お菓子ポシェット作り、災害ボランティア向け研修、楽しむ:防災落語、非常食食堂、体験:地震車、消火器 ※お楽しみ抽選会もあるよ。

日 程 11/17(土) 午前10時~午後4時

場 所 ふれあいセンター都島(都島区都島本通3-12-31)

人数・条件 参加費:無料 学ぶコーナーは事前申込み

申込方法 電話・FAX・Eメール 締切:11/16(金)必着

問合せ▶ TEL/06-6929-9500 FAX/06-6929-9504

Eメール miyvc@miyakorin.com(担当:紙屋)

①⑬ 被害者支援シンポジウム2018 「家族が被害にあったとき~親の想い、子の想い~」

認定NPO法人 大阪被害者支援アドボカシーセンター

http://ovsac.jp/

ある日突然、理不尽な犯罪で子どもを亡くした家族。その時の親の想い、兄弟姉妹の想いは、その後の家族の生活は…。ほとんど聞くことのできなかった親と子の声に耳を傾け、私たちに何ができるのか、考えてみましょう。

日 程 12/1(土) 午後1時~4時

場 所 大阪市立男女共同参画センター中央館(クレオ大阪中央)セミナーホール
(天王寺区上汐5-6-25)
地下鉄「四天王寺前」駅徒歩5分

人数・条件 定員150人(先着順) 参加費:無料

申込方法 電話・FAX

問合せ▶ TEL/06-6771-7600 FAX/06-6771-7650

(担当:木村)

23 2019年度助成 (地域文化の振興)

公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団

<http://www.mut-tiikibunkazaidan.or.jp/>

地域文化の振興に資する音楽・美術・演劇・伝統芸能の各分野の活動団体に対して助成を行っております。

助成対象 (1)国内の団体・法人が、日本国内で行う、地域文化振興に寄与し、文化・芸術的に優れた伝統芸能の公演及び美術展覧会等
(2)前項の公演・展覧会等は、2019/4/1～2020/3/31までに開催もしくは会期が開始するものとする。

応募資格 音楽部門、演劇部門、伝統芸能部門はアマチュアの団体・公演に限る

助成金総額 1件あたりの上限額：なし

申請方法 HPから申込書をダウンロードし記入のうえ、必要書類等を添付し、送付 締切：11/30(金)

問合せ▶ 公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団
〒103-0027 東京都中央区日本橋二丁目2番4号 日本橋ビル5F
TEL/03(3272)6993 FAX/03(3272)6994

20 ペットを愛する方のための遺言講座

NPO法人 ペットライフネット

<http://petlifenet.org/>

伴侶動物としてペットを飼う方なら、もしもの時ペットをどうしたらいいかと悩まれておられるはず。今回は、専門家のみなごさまをお招きして、ペットのための遺言について考えます。

日程 11/25(日) 午後2時～4時半

場所 大阪市立総合生涯学習センター第5研修室(北区梅田1-2-2 大阪駅前第2ビル5F)

人数・条件 参加費：1,000円(ペットライフネットの会員は無料)

申込方法 電話・FAX・Eメール・ホームページ 締切：11/24(土)

問合せ▶ TEL/06-6541-5733 FAX/06-6541-5722
Eメール wanyao@petlifenet.org (担当：吉本)

24 2019年度年賀寄附金配分団体の公募

日本郵便株式会社 年賀寄付金による社会貢献事業助成

<https://www.post.japanpost.jp/kifu/>

配分助成事業 (1)配分事業分野
一般枠 (ア) 活動 一般プログラム (イ) 活動・チャレンジプログラム (ウ) 施設改修 (エ) 機器購入 (オ) 車両購入
特別枠 東日本大震災、熊本地震及び平成30年7月豪雨災害の被災者救助・予防(復興)

助成金額 申請金額(上限) 申請金額の上限は、1件当たり500万円とし、活動・チャレンジプログラムについてのみ50万円

申請方法 年賀寄附金ホームページに掲載(申請書は、配分事業分野ごとに6種類、いずれか一つを選択)

応募期間 9/10(月)～11/9(金)(当日消印有効)

問合せ▶ 日本郵便株式会社 総務部内 年賀寄附金事務局
〒100-8792 東京都千代田区大手町二丁目3番1号 大手町プレイスウエストタワー
TEL/(直通)03-3477-0567

21 多文化にふれる えほんのひろば2018

NPO法人 おおさかこども多文化センター

<http://okotac.org/>

日本の絵本・外国の絵本、23言語約750冊が自由に楽しめる「ひろば」です。日本人・外国人、おとなも子どもも、絵本をなかだちに楽しく多文化に出会い、交流しませんか?

日程 11/17(土) 午前11時～午後4時(「多言語おはなし会」午後2時～3時)
11/18(日) 午前11時～午後3時30分(「おはなしと音楽で西アフリカを感じてみよう」午後1時30分～2時30分)
※両日随時「いろいろな国の文字で名刺を作ろう」|「多言語デジタル絵本体験コーナー」

場所 大阪市立中央図書館 5F(西区北堀江4-3-2)
地下鉄「西長堀」駅7番出口すぐ

人数・条件 参加費：無料

問合せ▶ Eメール osakakodomo.ehon@gmail.com (担当：梨木・村上)

25 2019年度公募助成

公益財団法人 JR西日本あんしん社会財団

<https://www.jrw-relief-f.or.jp/aid/activity/>

事故、災害や不測の事態に対する備えに関する活動(自主防災訓練、心肺蘇生法普及活動等)または事故、災害や不測の事態が起こった後の心のケア(グリーフケア等)や身体的ケア(リハビリテーション等)に関する活動

助成対象 近畿2府4県(京都府、大阪府、兵庫県、滋賀県、奈良県、和歌山県)に拠点のある非営利の民間団体(法人格の有無は問いません) ※詳細はHP

助成金額 1件あたりの助成金額70万円以下(総額で5,000万円程度を予定)

申請方法 HPの申し込みフォームより、必要事項を記入の上、送信 締切11/14(水)(厳守)

問合せ▶ 公益財団法人JR西日本あんしん社会財団事務局
TEL/06-6375-3202(平日10:00～17:00) FAX/06-6375-3229
E-mail info@jrw-relief-f.or.jp

22 当事者本人 “生の声” での講演会

間違っって男の体で生まれ 女性の人生を歩めたのは…

Life hospitality management service

<http://lhms.jp/>

『どのような苦労があるの?』『どのように生活しづらいの?』『どのような社会の障害があるの?』『どのように克服したの?』『どのような自分らしさなの?』人生の荒波から自分らしさを手に入れたエピソードを紹介

日程 11/17(土) 午後2時～4時半(開場：午後1時半～)

場所 住吉区民センター 2F 図書館棟 集会室4(住吉区南住吉3-15-56)
南海「沢ノ町」駅徒歩5分

人数・条件 定員60人(先着順) 参加費：無料

申込方法 電話・FAX・Eメール・郵送・ホームページ

問合せ▶ 〒558-0041 住吉区南住吉3-18-6-206
TEL/080-8322-5530 FAX/06-7635-8664
Eメール info.lhmservice@gmail.com (担当：山崎)



情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どうぞお寄せください。

申し込み方法 専用フォームから情報をお寄せください。
<https://ws.formzu.net/fgen/S35245908/>

申込先・問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室
天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618 Eメール ocvic@osakacity-vnet.or.jp (担当：濱辺・杉岡・縄)

※本誌の発行日は8月と1月を除く毎月15日です。募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。
(例：平成30年12月15日発行号(1・2月合併号)に掲載希望の場合は10月末日)

おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み=掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。



～海外から日本へ～

大阪の高校に学ぶ 若者たち Vol.25

season 3

プロフィール

坂井 治
(ルーツ:エジプト。父エジプト、
母日本のハーフ)
府立高校1年生
好きなこと:音楽を聴くこと

こんにちは!
أَسْلَامٌ عَلَيْكُمْ
(アッサラーム・アライクム)



海外から来日、帰国して学ぶ高校生。
複眼的な視野をもつ彼らが毎号1人ずつ登場します。
(協力: NPO法人 おおさかこども多文化センター)

僕の名前は坂井治です。2014(平成26)年6月にエジプトから来ました。そのときの日本語は「こんにちは」くらいでした。テレビ映画は字幕をつけて読んだり、辞書を持ち歩いたりして僕なりに努力しました。中学校では、日本語はもちろん、部活動、人間関係、学力向上、文化の違いなど大変なことがたくさんありましたが、3年生ではクラス代表になって、積極的に活動しました。部活は中学校から始めたサッカーを今も続けています。

今年の夏休みには初めて地下鉄ボランティアに参加し、外国のお客様に切符の買い方などを英語で説明しました。お役に立てたことがうれしいです。またこれから、母国エジプトについてのプレゼンをする予定もあります。まだ1年生ですから、いろいろなことに参加しながら自分の夢に近づけるよう精進します。将来の夢は一級建築士になることです。そのために、物理、数学、英語、そして弱点の日本語に力を入れて勉強し、次は大学受験を目標に、こつこつと努力を重ねていきたいと思います。



毎週木曜日に「ひなた農園」に集まって農作業するおっちゃんたち

2016(平成28)年からは、おっちゃんたちの健康維持のため「室内から出て、陽を浴び、汗をかいて、土に触れてもらいたい」と区内の貸し農園で、「ひなた農園」をスタート。

NPO法人HEALTH SUPPORT HINATA
問合せ
西成区萩之茶屋2丁目7番7号
支援ハウス路木 204号室
TEL:06-6599-8978 FAX:06-6599-8979

西成区の釜ヶ崎を中心に訪問看護ステーションとして、看護師たちが2012(平成24)年10月にNPO法人HEALTH SUPPORT HINATAを設立。主に、ホームレス状態の人、独居で孤立している60、70代の男性を対象に、健康相談を行っている中で制度にかららない人たちの通院介助やお見舞いなどの個別支援や、サロンなど居場所づくりをしてきました。

「農作業に慣れた人が、野菜の種類や種まき時期を考え、朝晩の水やり当番を買って出してくれる人がいたり、ときに話を花を咲かせたり」と作業の様子を事務長の松田光恵さんが見守ります。閉じこもりがちだった人が、「もの(植物)が育つのはウキウキするね」と積極的に活動に関わる姿や、畑に來ない人を心配する姿など、絆の構築が見られるように。「他人を心配するということは、自分も心配されているということです」と長年、ボランティアで相談支援を続けてきた所長梅田道子さんは言います。畑で育てた野菜は、収穫祭で、管理栄養士のもと、少しお勉強、みんなで調理。苦手な茄子を食べることができた人も。近い将来、地域の支援団体(こども食堂など)に採れたて野菜を届けられる日が来るかも。

ときどき、記者、植田仁

NPO法人HEALTH SUPPORT HINATA

野菜を育てて健康づくり

平成29年度大阪市ボランティア活動振興基金を助成した団体を紹介します。
地域福祉・市民活動協働推進事業

ボラ基金助成団体へ突撃取材



松田光恵さんと梅田道子さん(左から)

アンケートにご協力ください!

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見や感想をお聞かせください。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
2. あると答えた人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか? その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。

※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>

(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター
「読者アンケート 情報誌COMVO231号係」まで



(住所は下記参照)

※締め切り 2018年11月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。

※お預かりした個人情報は、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。

編集後記



今年は地震や大型台風の襲来で、大阪でも大きな被害がでました。地域では避難所の開設や災害後の安否確認、給水や散乱したゴミの片付けなど多くのボランティアや住民の助け合い活動が見られました。また、こどもの孤立化を防ぐための居場所づくり活動も、こども食堂や学習支援にとどまらず、音楽活動や創作活動などボランティアや団体の強みを活かした様々なカタチが見えてきました。

新たに生まれた「ときどき“記者”5期生」も、大阪市内の多様なボランティア・市民活動に触れ、それを読者の皆さんに伝えるボランティア活動に胸躍らせています。

COMVOのバックナンバー
電子BOOK版COMVO
みてね!



ボランティア・市民活動情報誌 「COMVO」へ広告募集!

赤枠が
本文 1/5 ページ
サイズと同じです

「普着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申込ください)
- 申込方法
下記まで問合せください



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)
表4 1ページ	234,000円	240×170
表4 1/2ページ	127,500円	117×170
本文 1ページ	156,000円	257×182 240×170
本文 1/2ページ	85,000円	117×170
本文 1/5ページ	38,000円	48×162

※原稿は原寸大の完全原稿(ポジ・MOデータ)で入稿ください。それ以外は別途製版料が必要です。

※掲載ページの指定はできません。

※内容により掲載をお断りする場合があります。

企画・発行 社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア・市民活動センター

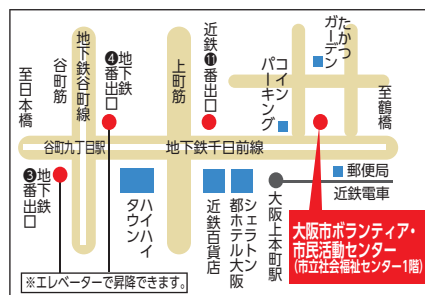
Osaka City Voluntary Action Center

所在地 / 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター1F

TEL / 06-6765-4041 FAX / 06-6765-5618

E-mail / ocvic@osakacity-vnet.or.jp <http://www.osakacity-vnet.or.jp>

- 開館時間: 午前9時30分～午後8時30分(月・水・金) 午前9時30分～午後5時(火・木・土)
- 休館日: 日・祝・国民の休日・年末年始
- 発行日: 2018年10月15日(8月と1月を除く毎月15日発行)
- 発行部数: 40,000部 ●制作協力: 商工印刷株式会社 ●点訳協力: NPO法人ぼこ・あ・ぼこ
- 本誌は大阪府共同募金会の助成をいただいています

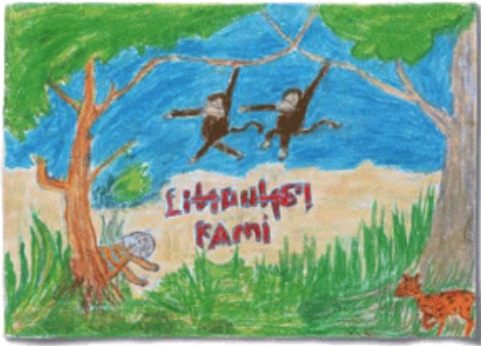


「COMVO」主な設置・配布場所 ウェブサイトからもチェック可能! <http://comvo.lekumo.biz>

Osaka Metro(オオサカメトロ)(新大阪・淀屋橋・本町・なんば・天王寺・なかもず・大日・太子橋今市・天神橋筋六丁目・東梅田・天満橋・谷町九丁目・喜連瓜破・住之江公園・大阪港・筋筋本町・野田阪神・日本橋・天下茶屋・大正・蒲生四丁目・ポートタウン東 各駅)、阪神電車(梅田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪市役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟商店街、大阪シティ信用金庫府内の店舗など

●スタッフブログ <http://ocvic.blogspot.jp> ●twitter <http://twitter.com/ocvic1998> ●Facebookページ <https://www.facebook.com/ocvac>

森が戻ってきた。
鳥や虫や動物が戻ってきた。
みんなに笑顔が、戻ってきた。



再生プロジェクトを行っているバリヤン地区の小学校の児童から贈られた絵。
「わたしたちを守って!」という動物たちのメッセージをこめて、描いてくれました。

インドネシア熱帯林の再生プロジェクト

きっかけは、私たちが毎日使っている紙の原料となる木材を少しでも地球に返したいという思い。
たくさんの生き物が暮らす森を取り戻すことで地球温暖化を防ぎ、生物多様性を守ること。
そして、地元の人々の生活を助けること。
地元の子どものたちの明るい笑顔を力にして
私たちは これからも、未来を育む活動をつづけていきます。



立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

三井住友海上火災保険株式会社 www.ms-ins.com

24区ボランティア・市民活動センター/ボランティアビューロー一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名 称	所 在 地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万休町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区大今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティアビューロー	鶴見区諸05-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティアビューロー	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0083